

(別紙様式2)

医 第 897 号
平成26年8月8日

厚生労働大臣 殿

新潟県知事 泉田 裕彦



平成25年度地域医療再生基金管理運営要領
に基づく事業実施状況報告について

1 基金保管実績

基金の保有区分	年度当初保管額 (A)	年度内異動額 (B)	年度末保管額 (A-B)
預貯金 (H21補正分)	3,020,962,155円	2,560,915,785円	460,046,370円
預貯金 (H22補正分)	3,651,122,285円	918,427,751円	2,732,694,534円
預貯金 (H24補正分)	1,014,000,000円 (※H25.10.31積立)	86,760,567円	927,239,433円
合計額	7,686,084,440円	3,566,104,103円	4,119,980,337円

2 基金運用実績

基金の保有区分	利息額	差益額
預貯金 (H21補正分)	978,711円	978,711円
預貯金 (H22補正分)	1,226,764円	1,226,764円
預貯金 (H24補正分)	122,965円	122,965円
合計額	2,328,440円	2,328,440円

※ 基金の保有形態別に、収入の種別により記載する他、内訳を添付すること。

3 基金事業実施状況

別紙のとおり

4 添付資料

- (1) 当該年度の歳入歳出決算(見込)書抄本
- (2) 目標達成シート(別紙様式3)

(1) 交付要綱第4の別表の地域(魚沼医療圏)
(ア) 事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業予定額 (計画時)	平成25年度事業費		
				都道府県助成額	左記のうち、再生 基金充当額	事業者負担額
① 当該地域における事業						
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「魚沼基幹病院の整備事業」	県魚沼基幹病院事業	これまで魚沼医療圏に不足していた三次救急や高度医療等を確保するため、魚沼基幹病院の整備を進めた。	1,444,841,000	766,435,000	766,435,000	678,406,000
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「住民の医療参加促進事業」	魚沼市など医療圏内の市町	医療機関が適切な役割分担の下で連携して医療を提供する体制を構築するため、適正な医療機関の受診や救急医療の利用など、住民の医療知識向上を目的とした啓発事業等を実施した。	6,000,000	4,638,715	4,638,715	
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「地域医療研修コーディネーター育成事業」	小千谷市魚沼市医師会など医療圏内の医師会	研修センターでの研修を円滑に行うため、地域医療研修の実習先の手配や日程調整などをコーディネートする専門職を育成した。	12,459,000	9,845,415	9,845,415	
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「研修医宿舎整備事業」	県魚沼基幹病院事業	魚沼基幹病院の研修医宿舎を整備した。	352,314,000	350,910,329	350,910,329	
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「研究センター先行整備事業」	県	コホート研究体制を早期に構築するため、臨床研究拠点の先行的整備を実施した。	12,648,000	11,873,400		11,873,400
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「研究センター運営事業」	新潟大学	H24に新潟大学に設置した県寄附講座において、H25から研究対象地域を拡大し、コホート研究の実務(住民の健康調査、血液・尿検体保存の同意取得等)を継続実施した。	100,988,000	100,276,320	100,276,320	
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「地域医療連携ネットワーク構築事業」	NPO法人 魚沼地域医療連携ネットワーク協議会	H26.4のシステム稼働に向けて、地元医療関係者による検討会議を経て、ネットワークシステム(うおぬま・米(まい)ねっと)の開発を行った。	538,000,000	563,687,772	563,687,772	
V 具体的な施策 2 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「遠隔診療支援システムの構築事業」	NPO法人 魚沼地域医療連携ネットワーク協議会	ICTを活用して、遠隔診療機能を有する「うおぬま・米(まい)ねっと」と連携を図り、救急端末参照システムの開発を行った。	53,009,000	25,725,000	25,725,000	
V 具体的な施策 1 基幹病院の設置による地域医療の機能分担・ネットワーク化に基づく「魚沼基幹病院(仮称)運営計画策定事業」	県	魚沼基幹病院の運営(運用)面の準備を進めるため、部門別運営計画、業務委託計画、医療機器・什器備品整備計画等を策定した。	23,625,000	21,000,000		21,000,000
V 具体的な施策 5 地域医療再生計画事業推進に係る費用	県	H26.4の魚沼地域医療連携ネットワーク稼働に向けて地元医療関係者と打合せを行うなど、地域医療再生計画の推進に係る事業を実施した。	856,000	729,116		729,116

②都道府県単位の事業								
V 具体的な施策 2 医師確保策 に基づく「医学生に対する修学資金貸与」事業	(公財)新潟医学振興会	医師免許を取得後一定期間、県が指定する医療機関に勤務することなどを返還免除要件とする医学生を対象とした修学資金の貸与を行うことにより、県内医師の増加と地域偏在の解消を図った。	105,626,000	96,711,934	96,711,934	33,325,111		
V 具体的な施策 2 医師確保策 に基づく「総合地域医療学講座による研究開発」事業	新潟大学大学院医歯学総合研究科	新潟大学大学院医歯学総合研究科に設置した「総合地域医療学講座」により、地域医療に貢献する良医の育成及び地域における勤務医の確保を図った。	22,500,000	22,500,000	22,500,000	22,500,000		
V 具体的な施策 2 医師確保策 に基づく「良医育成新潟県コンソーシアムとの連携による研修医確保に係る事業」	良医育成新潟県コンソーシアム	県及び県内全臨床研修指定病院で組織する「良医育成新潟県コンソーシアム」と連携して、県内の地域医療を担う良医の育成を目的とした教育体制の充実を図るとともに、当県の臨床研修病院のPRなどの各種事業を実施し、医師・臨床研修医の確保を図った。	10,965,500	8,255,094	6,480,000	5,500,000	1,775,094	
V 具体的な施策 4 看護師確保策 に基づく「看護師等修学資金貸与制度の拡充」事業	県	看護師等学校養成所新卒者の県内就業促進のため、「看護学生修学資金貸付事業」の新規貸付枠を県全体で20人拡充。	19,650,000	18,325,000		18,325,000		
合計			2,703,481,500	2,000,913,095	1,947,210,485	1,934,771,178	680,181,094	

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成予定状況

<p>1 医師確保(魚沼医療圏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修センター、研究センター整備に関連する事業の実施により、魚沼基幹病院の研修、研究機能による医師確保に向けた基盤整備を着実に進めた。 <p>2 医師確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修医確保に係る事業、修学資金貸与の拡充等計画通りに実施した。 <p>3 看護師確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「看護師等学校養成所新卒者の県内就業割合70%程度確保」を目指し、20名に看護学生修学資金貸付事業の新規貸付を実施した。 <p>4 医療連携等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「魚沼地域医療連携ネットワーク(うおぬま・米ねっと)」のシステムを構築し、H26.4に稼働した。

(2) 交付要綱第4の別表の地域(佐渡医療圏)

(ア) 事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等(開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業予定額(計画時)	平成25年度事業費		
				都道府県助成額	左記のうち、再生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業						
V 具体的な施策 1 救急・周産期医療体制の充実・強化に基づく「ドクターヘリの導入」事業	国立大学法人新潟大学	ドクターヘリを運航し、県内の救急医療体制の向上を図った。	100,178,000	142,617,259	142,617,259	0
V 具体的な施策 4 地域医療連携体制の構築に基づく「地域医療連携ネットワーク構築」事業	NPO法人佐渡地域医療連携推進協議会	第2期システム開発を行った。	405,830,000	405,783,000	0	0
V 具体的な施策 5 地域医療再生計画事業推進に係る費用	県	佐渡医療圏をモデル地域とした地域医療再生計画を効果的に推進し、医師等の医療従事者の不足、救急・周産期医療機能の不足など地域の医療課題の解決を図るため、関係機関による推進会議を設置し、計画記載事業を実施した。	968,000	337,948	0	0
②都道府県単位の事業						
V 具体的な施策 2 医師確保策に基づく「医学生に対する修学資金貸与」事業	(公財)新潟医学振興会	医師免許を取得後一定期間、県が指定する医療機関に勤務することなどを返還免除要件とする医学生を対象とした修学資金の貸与を行うことにより、県内医師の増加と地域偏在の解消を図った。	105,626,000	96,711,934	96,711,934	33,325,111
V 具体的な施策 2 医師確保策に基づく「総合地域医療学講座による研究開発」事業	新潟大学大学院医歯学総合研究科	新潟大学大学院医歯学総合研究科に設置した「総合地域医療学講座」により、地域医療に貢献する良医の育成及び地域における勤務医の確保を図った。	22,500,000	22,500,000	22,500,000	0
V 具体的な施策 2 医師確保策に基づく「良医育成新潟県コンソーシアムとの連携による研修医確保に係る事業」	良医育成新潟県コンソーシアム	県及び県内全臨床研修指定病院で組織する「良医育成新潟県コンソーシアム」と連携して、県内の地域医療を担う良医の育成を目的とした教育体制の充実を図るとともに、当県の臨床研修病院のPRなどの各種事業を実施し、医師・臨床研修医の確保を図った。	10,965,500	8,255,094	6,480,000	1,775,094
V 具体的な施策 4 看護師確保策に基づく「看護師等修学資金貸与制度の拡充」事業	県	看護師等学校養成所新卒者の県内就業促進のため、「看護学生修学資金貸付事業」の新規貸付枠を県全体で20人拡充。	19,650,000	18,325,000	0	0
合計			665,717,500	694,530,235	268,309,193	1,775,094

(イ) 地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成予定状況

<p>1 救急医療及び周産期医療、医療連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ドクターヘリ基地病院に運航経費を助成し、円滑な運航を図った。 ○ 佐渡地域医療連携ネットワークのシステムの第2期開発を行った。 <p>2 医師確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修医確保に係る事業、修学資金貸与の拡充等計画通りに実施した。 <p>3 看護師確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「看護師等学校養成所新卒者の県内就業割合70%程度確保」を目指し、20名に看護学生修学資金貸付事業の新規貸付を実施した。
--

(3)平成23年度(22年度からの繰越分)交付要綱第4の別表の地域
(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業予定額 (計画時)	平成25年度事業費			
				都道府県助成額	左記のうち、再生 基金充当額	事業者負担額	
①当該地域における事業							
V 具体的な施策 1 救急医療ネットワークの構築 に基づく「地域の中核的な病院の 機能強化(十日町病院新築)事業」	県	実施設計、厚生棟解体工事を行った。	45,150,000	45,150,000	45,150,000	45,150,000	
V 具体的な施策 1 救急医療ネットワークの構築 に基づく「救急医療連絡協議会運 営事業」	県	県内全二次医療圏(7医療圏)に設置した救急医療連絡協議会で、圏域の救急医療に関する課 題や対応を協議した。	7,000,000	2,632,409		2,632,409	
V 具体的な施策 1 救急医療ネットワークの構築 に基づく「ドクターヘリ場外離着陸 場融雪設備整備事業」	県	7市町村において、融雪施設等の整備を実施した。	76,942,000	74,959,850	74,959,850	74,959,850	
V 具体的な施策 1 救急医療ネットワークの構築 に基づく「身体合併症を有する精神 疾患患者に対する医療体制の強 化」	新潟市	新潟市民病院の精神科病棟を整備する事業において、基本・実施設計を行った後、新病棟建 設・本館改修・外構工事を行った。	1,873,959,540	1,829,589,625	158,286,000	158,286,000	1,671,303,625
V 具体的な施策 3 医療人材の育成に基づく「医 師確保」に基づく「地域医療支援セ ンター運営事業」	県	(主な実施事業) ①民間医師紹介業者と提携したドクターバンク事業 ②「地域医療を担う医師養成・キャリア形成等支援検討委員会」を開催し、県費修学生が指定医 療機関だけでなく、引き続き地域医療に定着するための仕組みづくりや地域医療に従事しつつ 医師としてキャリアアップできる仕組みづくりを検討。 ③地域医療従事者を対象としたQOLアンケート調査の実施	52,295,000	43,527,816	0	21,764,816	21,763,000
V 具体的な施策 3 医療人材の育成に基づく「医 師確保」に基づく「魚沼地域医療研 修病院群整備事業」	魚沼市 南魚沼市	H27.6頃開院に向けて、魚沼市立小出病院及び南魚沼市民病院の整備を進めた。	1,678,000,000	516,347,314	516,347,314	516,347,314	58,129,500
V 具体的な施策 3 医療人材の育成に基づく「看 護学生修学資金貸付人数の拡大」	県	看護師等学校養成所新卒者の県内就業促進のため、「看護学生修学資金貸付事業」の新規貸 付枠を県全体で70人拡充。	104,100,000	98,450,000	0	98,450,000	0
V 具体的な施策 4 医療機関適正受診啓発に基 づく「医療機関適正受診啓発事業」	県	全圏域に取組を拡大し、リーフレット作成・配付や市民とともに考えるフォーラム等を実施。	7,000,000	3,064,126	0	3,064,126	0
合 計			3,844,446,540	2,613,721,140	794,743,164	920,654,515	1,751,196,125

(イ) 地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成予定状況及び評価

1 救急医療ネットワーク構築

- 全二次医療圏(7医療圏)で救急医療連絡協議会を設置し、圏域の救急医療に関する課題や対応を協議する場を設けることができた。
- 冬季の円滑なドクターヘリの運航に向けて、冬季のドクターヘリ離着陸場所を新たに7箇所整備した。
- 新潟市民病院に精神病床を整備し、身体合併症を有する精神疾患患者に対し、早期・継続的な精神科医療を提供できる体制を整備した。

2 医師確保

- 民間医師紹介業者と提携したドクターバンク事業を実施し、医師不足病院への支援を行った。
- 「地域医療を担う医師養成・キャリア形成等支援検討委員会」において、県費修学生が指定医療機関だけでなく、引き続き地域医療に定着するための仕組みづくりや地域医療に従事しつつ医師としてキャリアアップできる仕組みづくりを検討し、今後の基本的な考え方と方向性をとりまとめた。
- 地域医療従事者を対象としたQOLアンケート調査を実施し、地域医療を担っている医療人の健康感や地域医療に対する意識を測った。
- 「魚沼地域医療研修病院群整備事業」を実施し、医師の育成や医師不足緩和につながる臨床研修病院群の整備に着手した。

3 看護師確保

- 「看護師等学校養成所新卒者の県内就業割合80%程度確保」を目指し、70名に看護学生修学資金貸付事業の新規貸付を実施した。

4 医療機関適正受診啓発

- 全圏域に取組を拡大し、リーフレット作成・配付や市民とともに考えるフォーラム等を実施した。引き続き、適正受診啓発を行い、救急医療現場の疲労軽減など適切な救急医療体制の確保につなげたい。

(3)平成24年度(第1次補正予算分)交付要綱第4の別表の地域
(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業予定額 (計画時)	平成25年度事業費			
				都道府県助成額	左記のうち、再生 基金充当額	事業者負担額	
①当該地域における事業							
Ⅲ 地域医療人材の確保と育成 4 具体的な施策 (1) 医療人材の確保対策 ①医師養成修学資金貸与事業	(公財)新潟医学 振興会	医師免許を取得後一定期間、県が指定する医療機関に勤務することなどを返還免除要件とする 医学生を対象とした修学資金の貸与を行うことにより、県内医師の増加と地域偏在の解消を図 った。	3,637,000	3,657,720	3,657,720	3,657,720	
Ⅳ 在宅医療の充実 4 具体的な施策 (1) 在宅医療を実施する医療機関等 の整備充実 ③訪問看護ステーション強化事業	新潟県医師会	新潟県医師会が実施する訪問看護ステーション強化事業に対して助成した。 (実施事業) ・運営や人材育成に関する研修会 など	4,000,000	1,250,000	1,250,000	1,250,000	
Ⅳ 在宅医療の充実 4 具体的な施策 (2) 各地域における多職種による 連携体制の構築 ①在宅医療連携協議会運営事業	新潟県、市町村	地域振興局管内別に協議会を設置(12地域振興局中10箇所)し、協議会を開催した。	6,000,000	3,022,740		3,022,740	
Ⅳ 在宅医療の充実 4 具体的な施策 (2) 各地域における多職種による 連携体制の構築 ②在宅医療実態調査事業	新潟県	県内の在宅医療の実情を把握するため、医療機関・診療所にアンケート調査を実施した。	700,000	310,055		310,055	
Ⅳ 在宅医療の充実 4 具体的な施策 (3) 関係団体と連携した在宅医療に 係る人材の育成 ③在宅医療研修会開催事業	新潟県、市町村、 医療関係団体	地域振興局管内別に多職種連携研修会を開催した(12地域振興局中11箇所)。	0	2,019,804		583,391	
Ⅴ 災害時医療の強化 6 具体的な施策 (1) 災害医療関係者連携強化事業	新潟県	災害医療連絡協議会を開催し、関係者の連携強化を図った。	100,000	78,626		78,626	
Ⅴ 災害時医療の強化 6 具体的な施策 (2) 災害時の通信体制強化事業	関係団体、災害 拠点病院	医師会等の関係団体や災害拠点病院の通信体制を強化するため、衛星携帯電話の整備等を行 った。	15,000,000	10,611,000	10,611,000	10,611,000	
Ⅴ 災害時医療の強化 6 具体的な施策 (3) 災害拠点病院機能強化事業	災害拠点病院	災害拠点病院の機能強化に必要な設備整備を実施した。	100,000,000	67,370,000	67,370,000	67,370,000	
合 計			129,437,000	88,319,945	82,888,720	86,883,532	0

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成予定状況及び評価

<p>1 医師確保・育成 ○ 計画に掲げる「修学資金貸与と医師数を平成36年度末までに142人確保」という目標達成につなげるため、修学資金貸与の拡充等計画通りに実施した。</p> <p>2 在宅医療の充実 ○ 在宅医療を実施する医療機関等の整備充実を目指すための、在宅医療連携モデル事業の事業者選定を行った。 ○ 地域振興局管内別に在宅医療連携協議会の設置を進め、また、多職種連携研修会の開催により、在宅医療に係る人材の育成を図った。</p> <p>3 災害時医療の強化 ○ 災害時医療関係者の連携強化により、実災害時も円滑に医療を実施できる体制の整備を図った。 ○ 災害時の通信体制強化、災害拠点病院の機能強化により、ハード面から災害医療体制を整備拡充する。</p>
--